

## 西荻塾の取り組みとスケジュールリング

## 【高校2年】

期間	授業・講習等	授業外指導	進路指導関係
春期講習 4月・5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試問題という意識付け。</li> <li>・添削指導を通じた論理的な記述力、及びプロセス出力を訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活や学校行事の合間でも、可処分時間を学習に回せるか。</li> <li>・英、数は問題集を解き始める時期。</li> <li>・余裕のある者は、理科・社会を始めるよう指示。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5～6月の模試を出来れば受ける。</li> <li>→志望校の第1次選定と自分の立ち位置を知る。</li> </ul>
6月・7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上位志望者は、既習範囲で入試問題を導入する。</li> <li>・実力テストを実施し、夏に向けた課題を探る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自習の仕方がまずい場合は、その指導。</li> <li>・必要最低限のことがきちんと自学自習できているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に面談実施</li> </ul>
夏期講習 夏期合宿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標はセンターレベルは普通にこなすこと。上位志望者はもっと貪欲に発展レベルを目指す。</li> <li>・夏が終わった段階で、上位志望者は志望校を射程に入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自習室は毎日開室。</li> <li>・授業時間のみが蕩々とすぎて、消化不良にならないこと、そして自分で決めた自習メニューがこなせるか。</li> <li>・理科・社会の進捗を確認しつつ、自習指導を積極的に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月初旬に模試。</li> <li>・オープンキャンパス等の促し（志望校の選定、文理決定に入る時期）</li> </ul>
9月～11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レベル・進捗別にクラス編成を見直し</li> <li>・志望系統をある程度意識した授業に編成。</li> <li>・文理の決定（できればこの時期に）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試で外せない科目については、問題集をさらに選定。</li> <li>・問題集の進捗等をチェック。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模試は、積極的に受験するように指示を出す。</li> </ul>
12月 冬期 1月 2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高3の内容を先取りすることもある。</li> <li>・冬期講習は、入試問題を用いながら、的確に志望校等との距離をつかませる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志望校との距離を正確に把握してもらいつつ、そのために自分がどう歩んでいくべきかを認識させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月に面談実施</li> <li>・文理確定、一応の志望校の選定</li> <li>・センター同日体験、2次試験同日体験等を積極的に。</li> </ul>

※例年の状況から大まかにスケジュールリングしたものです。受講者等によって若干の変更があります。